

# 落書落とし用洗剤

MT-47(平滑面用) 施工要領書  
MT-T3(多孔質用)



(施工前)



(施工後)



(施工前)



(施工後)



株式会社タスカル  
三重県松阪市久保町1587-1  
TEL:0598-29-4510  
FAX:0598-60-1557

## 注意事項

### 本製品で洗浄前に、シンナー等他の薬剤を使用しないこと

シンナー等を使用する事によりラッカーとシンナーが混ざり、ポアラス(多孔質)の中へ入り固まるため、落書きが落とせなくなります。

- 悪天候の場合は施工を中止すること。
- 対物温度が10℃以上での施工が望ましい。
- 落書きの膜厚により、使用するブラシ、洗浄剤の量、養生時間を変更すること。
- 一度で落書きが落ち切らない場合は、3～7の手順を繰り返し施工してください。

## 安全衛生上の注意

- 熱／火花／裸火／高温のもの様な、着火源から遠ざけること。
- 適切な保護具(手袋・マスク・保護メガネ・エプロン等)を着用すること。
- 取り扱い後は良く手を洗うこと。
- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ミスト・スプレーを吸入しないこと。
- 屋外または、換気のよい区域のみで使用すること。
- 環境への放出を避けること。

## 応急処置

- 火災時には炭酸ガス消火器・泡消火器または粉末消火器を使用すること。
- 飲み込んだ場合口をすすぎ、無理に吐かず直ちに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。  
皮膚刺激等がある場合は必要に応じ、医師の診察を受けること。
- 汚染された衣服をすべて脱ぐこと。  
(汚染された衣服は再度使用する前に洗濯を必ずすること)
- 吸い込んで気分が悪くなった場合、被災者を新鮮な空気のある場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 目に入った場合、流水で数分間洗い、眼科医の診察を受けること。  
(コンタクトを着用していて容易に外せる場合は外してから裸眼を洗浄する)
- その他、気分が悪い場合、身体上の以上が生じた場合等には、直ちに医師の診察を受けること。

## 保管方法

- 火気に近づけないようにし、子供の手の届かないところに保管する。
- 容器は密栓し、直射日光の当たらない冷暗所で保管すること。

## 廃棄方法

- 内容物／容器を法令に従って適切に廃棄すること。  
※詳細な内容が必要な時は、カタログ、安全データシート(SDS)を参照下さい。



### 1. 安全確認・養生・材料の確認

- ・ 監督員と洗浄範囲等の打合せを行う。
- ・ 周囲の安全を確認する。
- ・ 適切な養生を行う。
- ・ 使用器具・材料を準備する。

洗浄液  
 タワシ・ブラシ・デッキブラシ  
 ビニール養生  
 ウェス  
 吸水チューブ(布製)  
 サケツ  
 長グツ  
 水  
 噴霧器  
 テープ  
 エプロン  
 マスク  
 ゴム手袋  
 ゴミ袋

等



### 2. 表面のホコリ、ゴミを取り除く

- ・ 濡れ雑巾でこするだけで下地の塗料が付着する場合は、劣化が進んでいるので洗浄作業は中止してください。
- ・ 乾いたブラシ・タワシ・ダスターバケ等を使用する。



### 3. MT-47又は、MT-T3をスプレーする

- ・ バケツに入れてハケで塗布も可。



### 4. タワシ等で、落書き面をこすり洗浄液を馴染ませる

5. 再度落書き面にMT-47又は、MT-T3をスプレーする



6. ビニールマスキングテープで養生し、15分程馴染ませる  
・ 途中何度かタワシでこする。



7. ビニールマスキングテープを剥がし、大量の水で洗浄  
・ 高圧水洗がある場合は使用する。  
・ 洗浄液に対し、およそ150倍の水で流す。  
(洗浄液100ccで、水15L)  
・ 洗浄後の水が路地面などを汚さないよう注意する。



8. 使用したウエス等を片付けて終了